

日本メディカルライター協会・東京工科大学 共催シンポジウム  
メディカルデザイン ～その限りない可能性をさぐる

日 時：2017年11月26日（日曜日）

会 場：東京工科大学 蒲田キャンパス 12号館2階

\*JR蒲田駅 下車 西口より4分 <http://www.teu.ac.jp/access/006648.html>

参加対象者：NPO法人日本メディカルライター協会会員、東京工科大学学生、  
デザイン関係者、医療関係者、一般大学生、専門学校生、高校生

定 員：120名

\*定員になり次第、締め切りとします。

テーマ：メディカルデザイン ～その限りない可能性をさぐる

主 催：NPO法人メディカルライター協会

学校法人日本メディカルライター協会

後\_\_援：日本メディカルイラストレーション学会

参加費用：JMCA会員4,000円 一般5,000円 大学生・専門学校生2,000円 高校生 無料

受付開始：12:15～

開会挨拶：大橋靖雄（JMCA理事長・東京大学名誉教授） 13:00～

講演1 メディカルデザインとメディカルイラストレーション  
レオン佐久間（川崎医療福祉大学、メディカルイラストレーター）

講演2 メディカルデザインと共に歩む臨床医学の将来  
篠原一彦（東京工科大学医療保険学部）

講演3 人体の画像解析から生まれるトップアスリートたち  
川上泰雄（早稲田大学スポーツ学科学術院）

休憩

講演4 世界のサイエンスイラストレーション最前線  
奈良島知行（サイエンスイラストレーター）

講演5 医療アートメイクは患者に何をもちたか  
石原仁美（東京工科大学作業療法学科）

講演6 3次元臨床画像はどう進化してきたか  
阪本剛（株式会社PixSpace）

パネルディスカッション『メディカルデザインの限りない可能性』

司会：大橋靖雄・篠原一彦

パネリスト：演者全員

閉会挨拶：篠原一彦（東京工科大学医療保険学部） ～17:00